

町長の一言



核廃棄物最終処分場について

3月の町議会定例会が終了し、平成19年度予算が成立しました。新年度、気持ちを新たに執行に当たって参りたいと思います。

定例会の一般質問の中で、町の財源確保として、原子力発電環境整備機構（NUMO）が、全国自治体に向けて公募している核廃棄物の最終処分場の立地を手を挙げて誘致を行う考えはないか、という質問が出ました。これは以前にも質問がありました。

原子力発電による使用済燃料を再処理した際に出る放射能レベルの高い廃液を、ガラス固化体したものが放射性廃棄物で、これを地下300mに隔離処分するのが最終処分場です。廃棄物は、冷却するまでに30～50年、放射能が十分に下るまで1万年かかるとも言われていますが、安全性は充分確保されているということで、全国自治体に応募を呼びかけているわけです。地上施設面積100ha地下面積100haを必要とします。そこでこれに応募すると、文

献調査の段階で（約2年）周辺自治体の分も含めて年約2億円（19年度から10億円になるらしい）が交付されるので誘致してはどうかという趣旨であります。

私は、原子力発電事業での廃棄物処理は、どこかでやらなければならないと思いますが、これは国家的事業であり、財政逼迫している自治体を調査費で釣り上げるような手法には、甚だ疑問と憤りをもっています。

文献調査の中で、活断層があるか、半径15kmの範囲に火山活動があったか等の調査は、個々の自治体の調査をしながらも、充分資料があると思います。日本国内で一ヶ所であるならばなお国が責任を持つて選定して行くべきだと思います。私は議会答弁の中で誘致する考えのないことを申し上げました。

報道等によれば、海外でも最終処分場を選定したのは、フィンランドと米国だけであり、フィンランドは原発の隣接敷地へ、米国はネバダ州の砂漠地帯と報じられています。

文芸しるさと

俳句



花辛夷ひと日の終り手を洗ふ 飯田 勇一
春浅く墨絵の山に雨降れり 山崎 正行
北窓を開け退院の母を待つ 竹内 幸子
薬師堂花辛夷のみに日当れり 高橋 芦江
気品あり鉢の水仙日を集め 仲田 まちえ
ちらははに寒明けの水供えけり 阿久津 あい子
柔かき春陽を浴びて散策す 飯村 愛子
ひっそりと茶道具置かれ椿寺 鯉 淵 寿美恵
古今雛旧家の梁の黒光り 今瀬 多代美
天辺の鳥に見られ芋植え 磯 多代美
春深し小町の里の五輪塔 飯村 昭子
春の風ぎつと抜けて雲も無し 田所 厚子
紐ゆるむ垣根に咲けり沈丁花 森 静江
春の風梢さらさら神の楠 瀬谷 博子
快晴や富士雄大に雪の輝る 岩下 金司

短歌



はしやぎある三人の孫らあかあ 山形 式妙
かとりんこの如き類は母似か

枕辺の灯の中にくたひとつ得 渡辺 千紗子
たれば今宵安らぎ眠る 惠比寿さま大黒さまを祀る社 菊の御紋章の社前に参る 秋山 愛子
目ざめたる今朝の陽さしの優しさに心弾み起くひと日スタート 大森 久子
里帰り一日千秋の思ひにて待ちたる日にも遠い昔ぞ 佐川 あや
会の得になればとケーキの二割引の特約なし居り会ある度に 杉山 みちこ
嫁の手に引かれて詣づる菩提寺は七堂成りて泰然と座す 宮本 ふみ江
新年の朝一面に霜置けり自然と共に今年も生きむ 所 美恵子
集いゐる孫らに配る「お年玉」呼び名達へて笑ひのひとつとき 青柳 京子
昨夜吹きし春嵐はいずこへ行きたるや鶴やかとなれる弥生の朝光 仲田 こう
病院の満開となれる冬桜見ることもなく母は逝きたり 岩下 通子
どっしりと峰に生ひ立つ松が枝の緑すがしく大空に映ゆ 鶴田 すが
春の風さわやかなれば芋をまく土の香りに心はなごむ 岩下 美知野
福寿草茶の間に置き朝な夕な心の友とし愛つつつさくらん 阿良山 ウメノ
突風の自然の猛威こわくないやがて静かな夕焼けとなれば 富田 欽子
旅終えて地図をなぞればテレビにて房総の花々写しおりたり 山口 栄

川柳



久々に孫の来たるや花と香墓前に供う心うれしき 市川 義子
億劫とう二字を克服して畑に出で一日草引く肘をかばいて 薄井 ひろ
小さき芽を支える強き雑草の根に芽吹く春待つ力みなぎる 枝 不美
人の世の乱れをよそに冬晴れの池に影おく白梅はころびぬ 片見 和枝
出土せし縄文土器のみやびな壺古代の人の「美」の深度知る 川上 千代子
短歌詠みに疲れたる我ひとつ灯の下に黙して夫は書を読む 島 愛子
吸ひがらが「こんなにも落ちてゐたよ」と拾ひ来し袋祖父に見する児 多田 志保子
また逢える楽しみ残し娘や孫ら神奈川の家へ車走らす 坪井 きよ子
幾度も電車の通る音を聞く消灯時刻の後の長夜を 萩谷 登喜子
錦鯉水を背にし泳ぎおり池辺の草木も春まらわびる 和知 美智子
天空は十三夜の月冴ゆれどもいねがたし術後の歌友思ひいて 富田 佐智子

喜寿すぎてへば川柳で身をいやす 青木 新三郎
早春の桜咲く頃ランドセル 中島 芳春
暖で歌いづらいう早春諸 山本 隆荘